

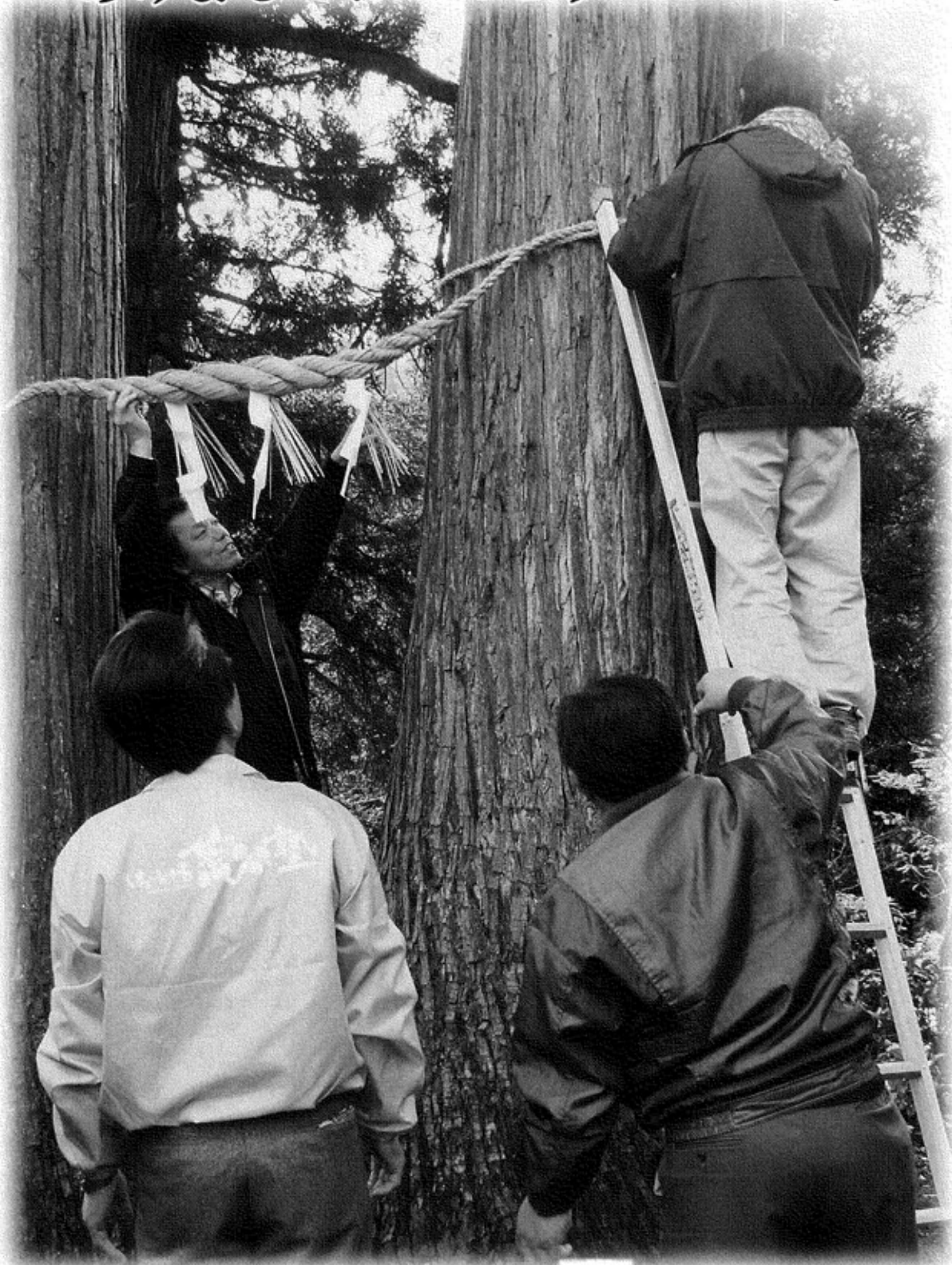
# かわぐち

2008. 1月号 No.411

今月の主な内容

- 年頭のごあいさつ……………2
  - 財政健全化委員会から最終答申……3
  - 非課税世帯に灯油代を一部助成……4
  - えちごかわぐち雪洞火ぼたる祭2月23日開催…5
  - 岡村町長との「普段着トーク」一問一答…6～7
  - 今年は子年 新年の抱負……………8～9
- ほか

あけましておめでとうございます



## 荒谷地区で しめ縄奉納

12月2日、はあくとふる荒谷塾は大しめ縄を作り、荒谷地区の二荒神社に奉納しました。しめ縄は、20人を超える参加者が見守るなか、二荒神社にある「夫婦杉」に奉られました。

当日は、樹木医の佐藤賢一さん

より、夫婦杉の樹齢や保護などについての講話もあり、参加者は地域の宝を守る方法を真剣に聞いていました。また、荒谷地区の地域再生の取組を振り返る機会が設けられ、これからの地域づくりに更なる意欲を見せました。

## かわぐち いきいきびと

### 川口山の会

川口山の会は昭和39年に発足し、現在の会員数は26人です。活動は3月から11月までで月2～3回定例会を開き、ハイキングや山登りの計画づくり、又山行後は写真の交換、反省等を話し合い、次回の山登りの参考にしています。中高年の会員が多いので、安全登山、体力づくりを心がけています。皆さんも山登りをしてみませんか。若い方、中年の方の入会をお待ちしています。

問い合わせ ☎89-2140 (目黒)



### いっしょに山を登りませんか

大淵 時江

私たち山の会は、春から秋まで活動している会です。

春はカタクリの花、雪割草の咲く里山から始まり、夏山に向けての体力作りをします。里山登山では山頂で、トン汁を作って食べたり、たけのこの時期にはたけのこ汁を楽しんだりもします。そして7月から8月には北アルプスや、南アルプスの名峰の登山を計画し、登っております。

また、私たちの会は熟年が多いので、安全登山には十分気を配り、特に大きな山に行くときには、無理のない行動時間やコースの選定に何回も打ち合わせ会を持って、事故のないように努めています。

定例会では、山行のスライド映写会や写真の交換を行い、山に行けなかった人も山の雰囲気を楽しめる様になっています。秋には里山でたけのこ汁を楽しめるハイキング等も行っています。

ストレスの解消、体の老廃物を出すには汗を流すのが一番ではないでしょうか。山登りはいっぱい汗をかき、頂上ではスッキリとした気分になれます。自然が好き、花が好き、写真が好きの方は、一度山に登ってみませんか。そして仲間になってください。若い人たちの入会大歓迎です。

## 応援サポーター

銘菓  
川口あおり太鼓  
いおの  
川口小唄

御菓子司  
**龍昇堂**

TEL 0258-89-2039 FAX 0258-89-2312  
北魚沼郡川口町大字川口 1954-3

**TOSHIBA 東芝照明プレジジョン株式会社**  
Leading Innovation>>> 新潟事業所

精密プレス加工技術、精密樹脂成形技術、精密線材加工技術等先端技術を駆使して、広く全世界のお客様のニーズに応える製品を提供  
1969年以来 川口町で長年活動  
2007年12月 事業所名称を「新潟事業所」に変更致しました。

〒949-7504  
北魚沼郡川口町大字川口字前島1979  
TEL 0258-89-2360(代)  
FAX 0258-89-3236  
ホームページ <http://www.toshiba-tosp.co.jp>

○広報かわぐちの広告の規格など

規 格 枠サイズ 縦45mm×横84mm  
刷り色 黒

掲載期間 1号単位で、最長12号連続掲載できます。(なお、  
広告枠に空きがある場合は、更新できます。)

掲載料 1号 5,000円以上

掲載枠数 最大4枠

申込締切 毎月15日

問い合わせ 企画商工課 ☎89-3112

# 年頭のごあいさつ

川口町長 岡村 譲



あけましておめでとうございます。2008年の年頭にあたり一言「あいさつ申し上げます。」

未曾有の大被害をもたらした「新潟県中越大地震」から3年余りを経て、最後まで残っていた仮設住宅入居者の皆様も、しみず住宅に入居され、これによってすべての方が生活再建を成し遂げ、穏やかに正月を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

また、4年間に亘った災害復旧工事も概ね本年度をもって完了の見込みです。

これは、町民の皆様の川口に対する愛着と弛まざる努力の結晶であり、これを支えてくださった町内外の行政機関や工事関係者に心

から御礼申し上げます。

昨年は、市町村合併の相手先を選ば住民投票や県議選、町議選、参議院選挙など政治日程が多忙でした。

また、震災復旧・復興に対する感謝の気持ちを「黄色いフラッグ」に込め全国に情報発信した「おかげ感謝デー」、「震度7の町」感謝と復興への祈念式典、「町制施行五十周年のあゆみ」の発行等、各種イベントが実施され、それぞれご多忙の年であったかと思えます。

東京都狛江市との「ふるさと友好都市提携」も20周年を迎え、中越大地震で被災した「友好の碑」を保存し、狛江市からの支援への感謝を後世に伝えるべく「絆の碑」を建立、両市町の更なる交流を確認しました。今年には狛江市にも今までの交流・支援への感謝と交流の拡大に向け、友好のシンボルとして記念碑を建立する予定です。

す。

また、今年中断していた「雪洞火はたる祭」を4年ぶりに再開することが実行委員会決定され、「地域資源を活用し、町民みんなで楽しめる祭」、「灯り」をキーワードに町全域を舞台にした企画を立案中と伺っております。

元氣と希望を「灯り」一つひとつに込めて、全国への感謝の思いと復興への誓いを発信する機会になるよう、町も支援していくこととしております。皆様の積極的な参加をお願いします。

さて、復旧から復興へと転換していく中で、住民自らこの地に住むことの「価値観」と「地域への愛着、こだわり」を創り上げることに何より大切です。それには復興にかける地域住民の熱い思いと主体的な取組が不可欠ですが、幸いにも本町では各集落や地域づくり団体、農産加工グループの皆さんの地域活性化に向けた取組が活発化しており、とても嬉しく思っています。

これらの取組を進展させ、持続的、効果的にすることが求められる中で、昨年、町観光協会が「地域復興支援センター」を開設し専従の地域復興支援員を配置しました。また集落や地域づくり団体の

ネットワーク組織「えちごかわぐち交流ネットワークREN」も設置され、それぞれ活動を展開しております。

これらの組織は集落などへの支援活動を通じて、地域の情報発信やネットワークづくり、地域資源を活かした体験交流の仕組みづくり、さらには農業の6次産業化（生産・加工・販売・消費のシステム化）を進め、地域内にヒト、モノ、カネの豊かな循環を起こす「地域経済循環」の仕組みづくりの一翼を担うこととしております。

町としても、今後行政組織を再編しこれら二つの組織の支援体制を強化していく考えですが、将来的には、川口地域の窓口としての役割を担う組織への発展も視野に入れ、互いに連携しながら自立した地域づくりと、住み続けられる地域の実現に向けて鋭意取り組んでいきたいと考えております。最後になりますが、「我がふるさと川口」が、災害のない、明るい穏やかな一年になることと、皆様のご健康とご多幸を心より祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

## 財政の健全化に向け

# 町財政健全化推進委員会から最終答申

町財政の危機的な現状を改善し、健全財政への脱却を図るため、平成18年12月21日に発足した町財政健全化推進委員会は、発足から計15回の委員会を行い、去る12月14日、委員12人を代表し、丸山恒久委員長が岡村町長に最終答申書を手渡しました。

岡村町長は、最終答申を尊重し、平成20年度当初予算編成及び今後の更なる行政改革に反映させ、町財政健全化の取組を一層強化していく決意を述べました。

この最終答申は、岡村町長就任からの行政改革の取組について一定の評価をするともに、町民と行政の財政状況の共有化や町民にわかりやすい情報提供の必要性、合併しても川口町民が埋もれない地域基盤づくりの重要性など、15項目にわたる提案となっております。

### 最終答申の主な内容

- ・住民サービス低下につながるような創意・工夫を行う中で更なる行政改革努力への取組の強化
- ・今後の公債費（借金の返済額）の増加を考え、新規町債（借入金）発行の抑制
- ・地域社会における自助・共助による自己負担意識の積極的な啓発
- ・町民主体の行政運営を進めるため、町民の積極的な行政への参加
- ・川口町の歴史的、文化的資源を活用し、温泉施設、宿泊・研修施設等の利用拡大と効率的な活用方法の検討

※なお、最終答申の詳細は、町ホームページに掲載しましたので、ご覧ください。問い合わせ 総務課

☎ 89-3111

## 教育委員・固定資産評価審査委員・選挙管理委員が選任されました

町議会12月定例会で任期満了に伴う教育委員及び固定資産評価審査委員の選任並びに選挙管理委員、同補充員の選挙が行われました。なお、選挙管理委員補充員は、石坂勝さん（川口2）、丸山喜隆さん（牛ヶ島）、星野ノブさん（川口4）、小林ウメノさん（上河原）が再選されました。

選挙管理委員会 委員長に山田和夫さん 12月26日、選挙管理委員会が行われ、委員長に山田和夫さん、委員長代理に小山道男さんが選ばれました。

● 教育委員会委員（任期4年） 横 道雄さん（相川1）再任

● 固定資産評価審査委員（任期3年） 中林壮平さん（中新田）新任

● 選挙管理委員会委員（任期4年）

委員長 山田和夫さん（原新田）当選3回

委員長代理 小山道男さん（川口1）当選3回

阿部義晴さん（武道窪）初当選

森山セイ子さん（田中）初当選



# 原油価格高騰による支援として 非課税世帯に灯油代の一部を助成

町では原油価格の高騰に伴う支援策として、町民税非課税世帯に灯油代の一部を助成します。これは、申請のあった要援護世帯に対して1世帯あたり5千円の灯油券を交付するものです。  
対象になると思われる世帯には、1月15日までにお知らせと交付申請書を配布します。なお、お知らせが届かない世帯で該当すると思われる方は福祉保健課までご連絡ください。

## 助成対象世帯

平成20年1月1日現在、町内にお住まいの方で、生活保護世帯又は平成18年分の所得の申告に基づく平成19年度市町村民税非課税世帯。ただし、特別養護老人ホームなどの施設入所者は除きます。

## 助成内容

5千円(千円券5枚)の灯油券を交付します。

## 申請方法

福祉保健課に備えつけの申請書により、1月15日(火)から



## 交付方法

申請内容を審査のうえ灯油券を交付します。

## 「灯油券」の利用方法

・町内の灯油販売店のみの限定利用となります。  
・有効期限は、平成20年3月31日(月)購入までです。

## 問い合わせ

福祉保健課  
☎89-4419

## えちごかわぐち

# 雪洞火ぼたる祭



写真は2004年雪洞火ぼたる祭の様子

えちごかわぐち雪洞火ぼたる祭実行委員会(会長・真島勝治)において、「えちごかわぐち雪洞火ぼたる祭」の開催日時や会場、内容の一部などが決定しましたので、お知らせします。  
なお、詳細な内容については今後、実行委員会や専門部会において検討し、決まり次第にお知らせします。  
町民がみんなで楽しめるまつりを企画していますので、多くの方のご参加をお願いします。

開催日時 2月23日(土)

12時〜20時30分

会場 川口町運動公園多目的広場

## 内容

- ・みんなで楽しめる雪上レクリエーション
- ・幻想の雪灯り、雪灯り回廊
- ・会場を覆う鮮やかな雪上火
- ・出店 ほか

## 実行委員会委員を募集します

自らいベントの企画をたて、自ら運営を行う実行委員を募集しています。やってみたいこと、みんなで楽しめること、ぜひあなたの意見をお聞かせください。年齢・性別・職業などを問いません。多数の方の参加をお待ちしておりますので、気軽にお申し込みください。

## 出店者を募集します

雪洞火ぼたる祭のメイン会場内での出店者を募集します。手工芸品、農産物、古物などジャンルは問いませんが、気軽にお申し込みください。

問い合わせ えちごかわぐち雪洞火ぼたる祭実行委員会事務局(企画商工課)  
☎89-3112

## 平成20年4月から始まります

### 後期高齢者医療制度⑤

「後期高齢者医療制度」の保険料についてお知らせします。

## 保険料率が決定

平成19年11月に開催された広域連合議会において平成20・21年度の保険料率(表1)が決定しました。この保険料率は原則2年間変わりません。

一人あたりの保険料額は、加入者の所得に応じて決められる「所得割額」と、加入者が均等に負担する「均等割額」との合計額

## 平成20年、21年の保険料率(表1)

	保険料率
所得割率	7.15%
均等割額	35,300円

です。

新潟県内の後期高齢者一人あたりの平均保険料年額は約5万3千円(軽減判定後)です。

※保険料の軽減制度は次回にお知らせします。

## 問い合わせ

町民課  
☎89-4418

## 〈保険料の計算方法〉

$$\text{1人当たりの保険料額} = \text{所得割額} + \text{均等割額}$$

所得割額 (前年中の総所得金額 - 基礎控除33万円) × 7.15%

均等割額 1人につき 35,300円

## 新春 囲碁・将棋大会を開催します

日時 1月20日(日) 9時〜

会場 生涯学習センター 大会議室

対象 誰でも参加できます  
参加料 千円(昼食代含む)  
競技内容 囲碁の部と将棋の部で、リーグ戦を行います。

申込み 1月16日(水)までに、教育委員会にお申し込みください。

## 問い合わせ

教育委員会  
☎89-2119

## 交流体験館からのお知らせ

1月から3月までの冬期間は、交流体験館「杜のかたらい」には、管理人が不在となります。施設使用はできませんので、予約申込み等は、教育委員会までご連絡ください。予約及び問い合わせ 教育委員会 ☎89-2119



## 1月10日は「110番の日」です

・私たちが安全で安心して暮らすために

事件・事故を見たり聞いたりした時は「110番」してください。携帯電話も「110番」でつながります。新潟県内での110番はすべて新潟県警察本部につながります。

・急を要さない要望・相談は警察相談専用電話「#9110」、または小千谷警察署におかけください。

問い合わせ 小千谷警察署  
☎83-0110

# 岡村町長との「指定管理者トーク」

## 一問一答

昨年10月4日から町内35箇所で行われた岡村町長との普段着トークでは、温泉やホテルサンローラなどへの様々な質問やご意見をいただきました。広報かわぐちでは、ご質問の多かった内容について岡村町長の回答を交えながら今後お知らせしていきます。今月号は、「川口温泉」についてお知らせします。

**問** 川口温泉に町は今年度いくら費用がかかっているの？

**回答** 平成18年度川口温泉は、町直営で1億2千万円の赤字でした。

今年度から指定管理者制度に移行したことにより、7千万円の指定管理料をえちご川口農業振興公社へ支払います。差額（5千万円）は公社の営業努力や経費削減の結果です。一部新聞では補助金として記載されていましたが、指定管理料は補助金と違います。博物館や美術館のように不採算の施設について、

その不足分を支出するのが指定管理料です。逆に利益が出れば、利益のうちの何割かを町に納付していただく場合もあります。

来年度以降の指定管理料は温泉の収支状況によって変わっていきます。不足額（町の持ち出し分）を少なくするため、これから温泉の経営改善について料金を含めて考えていきます。

※指定管理料とは？  
指定管理者が公共施設の管理運営に要する経費に、公共施設から得られる収入を補って不足する額を管理料として算定し、町との間で協定を結び、町が指定管理者に支払うものです。

### 例えば…

「行政が美術館を運営するために入館料を差し引いても年間1億円の経費がかかっていたが、指定管理者制度に移行し、7千万円で指定管理者を募集したところ、7千万でも採算が合うと見込んだ民間事業者が運営を受託した。」といった例が多くあります。これは、民間事業者のほうが人件費が安かったり、運営のノウハウに長けているためです。

**問** 指定管理者が赤字になれば補てんするの？

**回答** 施設の管理に対し、その収支不足を補てんするもので、民間事業者経営の赤字を補てんするものではありません。施設収支の不足分を指定管理料で補てんできなければ指定管理をする民間事業者は撤退する場合があります。従来直営方式か、閉館のいずれかになつてしまふことが考えられます。

**問** 温泉の料金を上げる予定はあるの？

**回答** 料金体系を含め、温泉の施設



設全般を見直す必要があります。福祉向上の面もあるので単純に採算だけで考えられないところもあります。温泉だけでやれば採算があうかもしれませんが、それでいいのか考えていく必要があると思います。

**問** 温泉の光熱水費はだいぶかかっているようすが？

**回答** 1日で約20万円の光熱水費がかかっています。いろいろ節約はしていますが、1年間では約7千万円（入場者1人あたり、入浴料600円から入湯税150円を引いた4500円のうち、3500円が光熱水費）かかります。

**問** 温泉は何人入れれば採算が合うというシミュレーションはしていないの？

**回答** 当初15万人の入館者で1千円の入場料で採算が合うと計算していました。

**問** 温泉のプールは休館しているようですが、どのような状況なの？

**回答** 町民プールの代替として建設しましたが、維持管理の経費がかかるため休館しています。今年7・8月だけ開館しました。今後の利用については検討していきたいと思っています。

**問** 温泉の職員に町内者が少ない。町外にお金が出てしまうのでは？

**回答** 町内者からの応募がありませんでした。

**問** 温泉の入館者が減ったと聞きましたか？

**回答** 震災の復旧工事の方がだいぶ入っていました。工事が終わったので減ったと思われる。なお、町外者の利用が全体の9割近くを占めているので、町民からもっと利用していただきたいと思っています。

**問** 温泉は午後8時15分までしかやっていない。もっとやれないの？

**回答** 以前は午後10時までやって

**問** 温泉の評判はいいが、休憩所の食事がおいしくないと言われた。地震前は評判が良かった。

**回答** 料理についてはいい料理人が確保できず、すぐに変わってしまっています。今回、ホテル開業に向けて新たにシェフを雇いました。同じシェフなので徐々に良くなつてきていると思います。

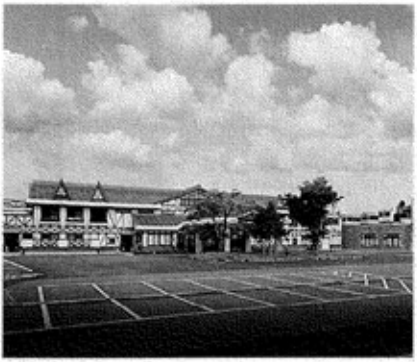
いきましたが、夜遅くなると入場者は少なくなっています。光熱水費、人件費等を考えて現在の状況になっています。休館日も火曜日としています。これをすることによって職員数や経費の削減につながっていると思います。

「食事おいしい」という声を聞くようになりました。※町では今回の町長との「普段着トーク」での様々なご質問やご意見をもとに各種施策に活かしていきます。来年度も同様の事業を開催する予定ですので、町の各種施策への意見・提言をお待ちしています。

問い合わせ 総務課 ☎89-3111

## 川口温泉を良くしたい 皆さんの提言

岡村町長との「普段着トーク」では川口温泉の質問が多くあり、みなさんの関心の高さがうかがえました。



質問のほかにも、川口温泉をこうしたらいいのではないかといった意見も多くありましたので、その一部を紹介します。

- ・温泉のプールは学校の子どもにも教育目的で使えばいいのではないか。
- ・温泉はもっと販売スペースを広げたら
- ・温泉に約22万人来ていて、町外者が約20万人、その町外者にいかにお金を使ってもらおうか。
- ・温泉の廊下は長すぎて老人は大変だ。
- ・収支が合わないために入館料を上げるのは反対。
- ・平日の仕事が終わった後に温泉に行こうとしても、閉まっている。もう少し営業時間を延ばしてほしい。
- ・温泉は1人3千円、4千円使わせるような仕組みが必要。特に食べ物。
- ・町財政がこのようなって儉約しているが、温泉などは利用者の声を聞いて、いい施設にして利益を出してほしい。
- ・温泉の評判が悪くならないようにがんばってほしい。

# 2008 今年



## 新年の抱負紹介



新年あけましておめでとうございます。昨年は、仮設住宅入居者の全てが引越しを完了し、生活再建が一段落。おかげ様感謝デーでは町民が一九となって全国に感謝の思いを発信し、町の復興をアピールするなど復興への誓いを新たにしました年でした。新しい年を迎えて今年に寄せる思いは人それぞれにあると思います。これらの思いを新年の抱負として今年千支である子年を迎えられた6人の方から語っていただきました。

### 昭和59年生まれ

山田 智明さん (原新田)



新年を迎えてまず初めに思うこと。それは今年も一年間、健康で過ごせるようにと考えます。やはり人は健康であることが一番の幸せではないかと私は思います。その思いは自分で家族を持つようになってから強く思うようになりまして。今、私にはもうすぐ3歳にな

### 昭和47年生まれ

中林 理恵さん (川口3)



川口に越してきて早二十数年。今まで本当に、たくさんの方々に恵まれて過ごしてきました。日々感謝です。最近では育児も少し手が離れ社会復帰も徐々にですが、できるよ

なりました。

ここ数年、新年の抱負など特に考えていませんでした。でも今年には年女。ということでも考えてみましたが、結局は家族が健康で何事もなく平和に過ごせること。これに尽きると思うのです。そのために今年も一年、私なりに家事をがんばっていききたい。と改めて思いました。そして子供達に嫌われないように、やさしい母親になれるように気を付けたいと思います。

### 昭和35年生まれ

水落 優さん (大形)



中越地震で被災した水田の復旧が昨年の秋ようやく完了し、今年からやっと自分の水田で稲作ができるようになりました。昨年までは多くの方に米を作れず待ってくださるとお願いをしてきました。また「うまい」と言われる米を作れるように頑張りたいと思います。私の家族は5人(家に居るのは3人ですが)と犬4匹とうさぎが1羽です。震災も一緒に乗り越えてきた

### 昭和23年生まれ

小林美知江さん (木沢)



新年おめでとうございます。初めて経験した大震災、一昨年の大雪、又世間では、この頃は偽装と目まぐるしい昨今です。失った物も数え切れないほどです。曲がりなりにも夫婦二人で何とか生活できる家もできました。風のように賢くは生きられませんが、廻りの人たちに助けられれば地区

### 平成8年生まれ

渡辺 千春さん (貝ノ沢)



ぼくが学校の中でも楽しいことは、友達といっしょに遊ぶことです。休み時間は、5・6年の男子全員と遊びます。ぼくたちは、このごろフリスビーで遊んでいます。ぼくたちが遊んでいると他の学年の男子もやって

### 平成8年生まれ

涌井 鈴香さん (前原)



今年がんばりたいことは学習と体力づくりの二つです。学習に対していまひとつ集中力がないので、集中して学習することを心がけ、たくさん知識を身につけたいです。

また、部活動や自主的な運動を通して、体力をつけていきたいです。さらに、運動の技術も高められたらいいなと思います。今年小学校生活最後の年なので、中学校に入学する前に学習の習慣をしっかりとつけたいです。そして、友達や下級生との楽しい思い出をたくさん残せるように、一日一日を大切に過ごしていきたいです。

家族となっていて。主に世話は妻ですが、休日には「おやつのお父ちゃん」としてそばを向かれないように頑張っています。地域への参加としては、「いきいき田山」のメンバーとなり地域の行事や、ボランティア等に参加してきました。また情報を発信するためのホームページを開発しています。引き続きこの活動を楽しくできるようにメンバーと協力して行きたいと思っています。また昨年暮れにできました「えちご川口交流ネットREN」の活動も今年から本格的な活動となります。多くの方々にお世話になります。宜しくお願いいたします。あれも、これもと色々な事に手を出し首を突っ込み、本当にやるのかと思いましたが、これらの活動を通じて人との関わりや達成感を味わうことで、「楽しい」という気持ちを得られています。今年も楽しく頑張りますぞ！

の輪の中に入って日々楽しく過ごせたらと思っています。木沢も戸数が減り少ないですが、今ある灯を絶やさず済む方法はないでしょうか？夢？毎年の事だけでも「宝くじ」が当たったら世界一周とまでは行かないけど夫婦でのおんぽりと温泉旅行などしたいものです。抱負？この年になって今年の抱負と言われまして。二人共健康でありたいです。二人共健康でありたいです。体を動かすのが好きなので仕事を止めた野菜作りもしたいし、山菜取りに明け暮れたい。六十の手習いで一つだけどうしてもマスターしたい物があります。それは「ビミツ」。少し欲張りかもしれませんが、焦らず、ゆっくり、人生細かく長く生きられたらと思います。

# みんなで支えあい

## 医療費の節約に「協力」を

当町では高齢化などにより、国民健康保険や老人保健の負担する医療費が年々増え続けています。老人保健はここ数年、医療費が県内第一位と高くなっています。現在のまま増え続けると医療の財源となつている皆さんの保険料の負担などが大きくなってしまいます。

・日頃から健康に注意して生活習慣に気をつけていますか  
 ・バランスのとれた食事や適度な運動、禁煙などに十分気を付け、高血圧、糖尿病などの予防に努めることが医療費の節約につながります。



・薬をたくさん欲しがっていませんか  
 適切な診断を受け、薬を出してもらう薬局を決めておく

・かかりつけの病院を持ちましょう  
 何でも相談できるかかりつけの病院を持つと安心です。

みんなので支えあうこの仕組みを維持するためにはどうすればよいか、考えてみましょう。

・同じ薬や余計な薬の処方を防ぐことができます。

### 医療費が増える要因は

### 医療費の節約ポイント

・ひとつの病気で何度も病院を変えていませんか  
 何度も病院を変えるとそのたびに初診料を支払うことになり、医療費の増加につながります。(表1)

・時間外や休日の診療を避けましょう  
 時間外や休日診療は別料金が加算され、医療費が高額となります。(表2・表3) 急病でないときは、診療時間内に受診するようにしましょう。

・マナーを守って正しい受診をしましょう。  
 受診の時は症状を正確に、病歴や体質も伝え、お医者さんの指示はきちんと守りましょう。

## 平成20年4月から

# 特定健診と特定保健指導が始まります

平成20年4月から「高齢者の医療の確保に関する法律」が施行され、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した特定健診・特定保健指導が行われます。

### なぜ健診が変わるの

伸び続ける医療費の多くを占めるのは生活習慣病で、全体の約3割を占めています。こうしたなか生活習慣病を引き起こす根源と言われているメタボリックシンドロームに着目した「特定健診」が行われることになりました。また、健診結果により保健指導対象者を選定し、対象者に合わせた効果的な指導を

実施することとなります。

### 特定健診ってどんな健診?

40歳から74歳の被保険者、被扶養者が対象です。現在の健診との変更点は次のとおりです。  
 ・実施主体が市町村から医療保険者へと変更  
 (町国民健康保険加入者は町の健診を受診してください)

・腹囲測定・LDLコレステロールなどの項目が追加  
 ・腎機能、尿潜血検査等の廃止

※町では、16歳以上40歳未満、75歳以上の方に対して健診機会を設ける予定です。また、がん検診についても従来どおり実施する予定です。

### 特定保健指導とは

健診後の支援体制を充実させ、個人ごとの生活習慣にあった目標設定と、食事や運動習慣改善へのアドバイスや個別面接や電話、メールなどさまざまな方法で実施するものです。

健診結果からメタボリックシンドロームの危険レベルを情報提供、動機づけ支援、積極的支援と階層化した状態に合わせた生活習慣改善の情報提供や支援を行います。

### なご言ひも健康が一番

充実した生活を送るには、健康が一番! そのためにも、新しく始まる特定健診・特定保健指導を積極的に受け、健康づくりに取り組みましょう。また、普段からの運動やバランスのよい生活など規則正しい生活を送ることが大切です。

## 健康まめ知識

# メタボリックシンドロームって、何?

高血圧、糖尿病、高脂血症は、内臓に脂肪が蓄積した肥満により引き起こされているものと考えられています。これらが複数あり放置しておくと、自覚症状がないまま徐々に動脈硬化が進行し、脳梗塞、心筋梗塞などの危険性が高まります。この状態がメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)といわれ、現在特に注目されています。



### チェック!

まずは、ウエストサイズをチェック(へその周りの腹囲)

男性 85cm以上  
 女性 90cm以上

ウエストサイズが該当したら

- ①血圧  
 最高血圧 130mmHg以上  
 最低血圧 85mmHg以上
  - ②血糖値  
 空腹時の血糖値が 110mg/dl以上
  - ③血中脂質  
 HDLコレステロール値(善玉) 40mg/dl未満  
 中性脂質が 150mg/dl以上
- ①~③のうち2項目以上該当した場合はメタボリックシンドロームです。

※平成20年度の健診や保健指導体制は現在検討中です。健診の対象者や実施方法、事後指導などが大きく変わる予定です。決まり次第、

お問い合わせ 福祉保健課 89-4419  
 広報やホームページでお知らせします。

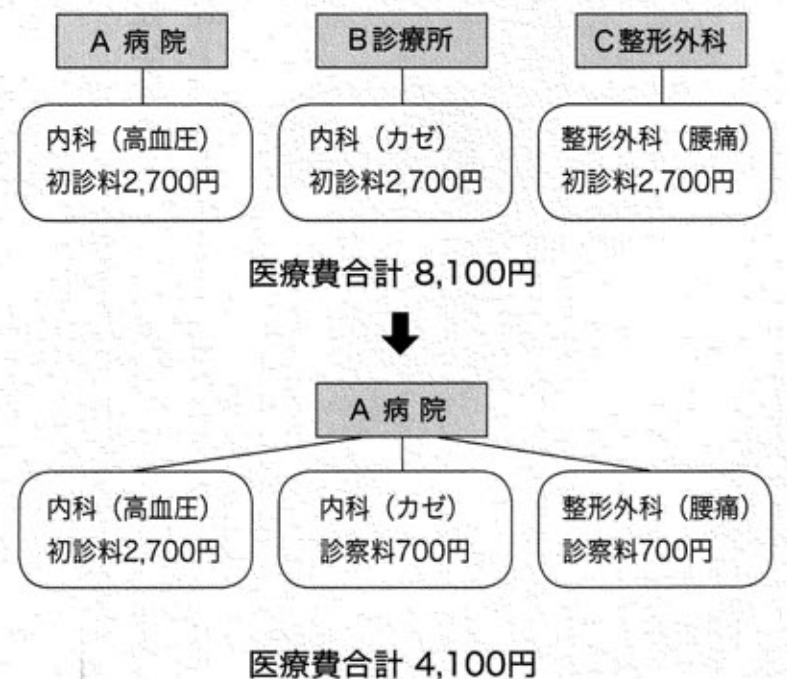
往診別医療費一覧表(表2)

区分	医療費	個人負担額
昼間の往診	13,000円	1,300円
緊急往診	13,000円	1,300円
夜間往診	19,500円	1,950円
深夜往診	29,500円	2,950円

時間外診療等の医療費一覧表(表3)

区分	医療費	個人負担額
時間内診療	2,700円	270円
時間外診療	3,550円	355円
深夜診療	5,200円	520円
休日診療	7,500円	750円

受診方法による医療費の違い(表1)



平成19年度わたしの主張小千谷・魚沼・川口地区大会

桜井芽依さん (川口中3年) 優秀賞に

8月23日、小千谷市民会館において平成19年度わたしの主張小千谷・魚沼・川口地区大会が行われ、川口中学校3年生の桜井芽依さんが、見事優秀賞に輝きました。その内容を紹介します。

閉校への想い

川口中学校 三年 桜井芽依



母校の田麦山小学校が今年度限りで閉校する。それは今年の5月、正式に決まった。理由は児童数の減少である。そのニュースを隣で聞いていた母の頬は涙に濡れた。「悔しい」泣きながら、何度も何度も呟いていた。閉校の噂は以前からあったが、中越大震災により、それ

はいつしか消えていた。当時、避難所として被災した私たちの支えになったのが田麦山小学校である。地震によって家を、ライフラインを無くした私たちにあって、小学校は復旧・復興の拠点であり、かけがえのない拠り所であった。

しかし、震災から2年半が経過した。現在28人しかない田麦山小学校。低学年、中学年、高学年のすべてが複式の学級になった。そこに再び流れた閉校の噂。ゾクゾクと背中から首筋にかけて寒気がした。でも、今回も噂だけで終わるだろう。私はそう思い、あまり深く考えずにいた。「学校、閉校させたくない

よね。」 ついに閉校の話合いが始まったある日、母は出かけにそう言った。母も私も田麦山小学校の出身だ。田麦山に生まれ、田麦山に暮らし、当たり前のように田麦山小学校に通った。

思い出は数え切れない。当然、閉校には反対していた。私ただけではなく家族全員が反対だった。そんな願いを背負い、母は幾度か話し合いに出かけて行った。今まであることが当たり前だった小学校がなくなる。でも、まだ想像がでなかった。

一カ月半に渡る話し合いの結果、閉校が決まった。少人数のためと、閉校の理由を告げるテレビの傍らで、泣いている母。母の涙が「閉校」が事実だということを教えていた。実感が湧かない私の心を母の涙が強く揺さぶった。悔しさを、言葉や涙だけでなく、全身で母は訴えていた。もらい泣きしそうになった。母の、私たちの、田麦山の思いを断ち切るかのように下された決断。仕方が無いと頭で理解できても、心が納得でき

なかった。

少人数だからできる楽しいことだったたくさんある。運動会では、児童だけではなくお年寄りをはじめとする地域の人が大勢参加する。田麦山に住む人にとって、小学校はどんな大規模校にも負けないたくさんさんの思い出が詰まった大切な学校だ。

現在、新潟県中越沖地震によって、その地区の小・中学校が避難所となっている。ニュースでインタビューを受けていた人は「早く家に帰りたい。」と言っていた。私も中越大震災での経験から毎日の辛さや、早く家に帰りたい気持ちを知っている。しかし、自分の母校がなくなる今、避難所になりうる「学校」が地域にあること自体が、実はありが



▲桜井さんは前列左から2人目

大会結果のお知らせ (敬称略)

新潟県ジュニア美術展覧会

- 奨励賞 網 瞬太 (川口小4年) 平澤悠亜 (泉水小3年) 広井彬誉 (泉水小4年) 須田美月 (泉水小5年) 広井 聡 (泉水小6年)

新大全国硬筆大会

準特選 涌井菜生 (田麦山小2年)

宮崎二記念館短歌大会

- 記念館長賞 喜多村慎之介 (川口小5年) 「新しくメガネを買った別世界 いつもとちがうだろう」

小千谷学童相撲大会

(11月10日・小千谷市総合体育館) 1年生の部 優勝

新潟県児童生徒科学研究発表会

- (地区理科教育センター連絡協議会) 優秀賞 関口健汰 (川口中3年)

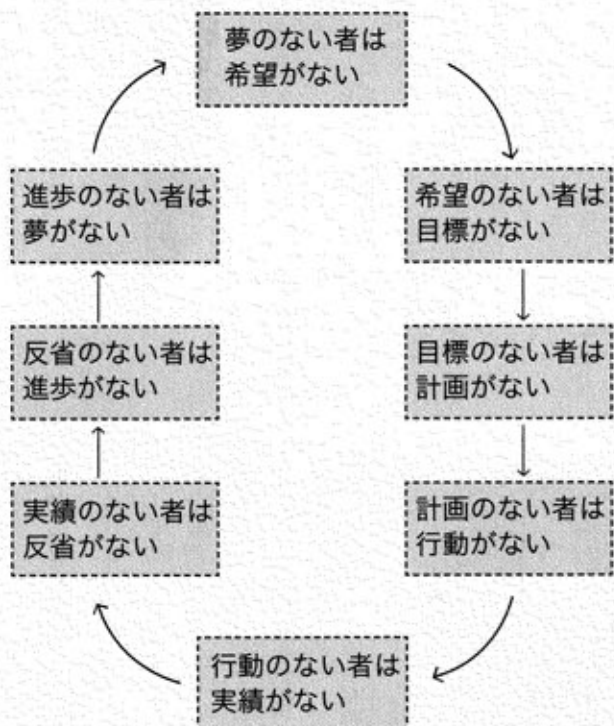
宮 侑汰 (川口小1年)

町おこしのススめ

町おこしのヒントになる言葉です。参考にして町おこしについて皆で考えましょう。

皆さん、今年の夢・希望・目標はお持ちでしょうか！夢なしの連鎖にならないようにしましょう。

夢のサイクル



ヤル気は3つの総合力だ。自己動機づけのポイント

- ・自分の行動にかりたてるように自ら動機づけること (自己動機づけ) = ヤル気
  - ・本来もともと誰にでも潜在的に自分にあるもの。取り出し方がわからないだけ。
  - ・ヤル気 = ①体力 ②気力 ③知力 3つの力の総合力
  - ・中でも「気力」を充実させるには
  - ①1年位で達成可能な個人的な目標を持つ。
  - ②周囲に自分の行動の理解者、援助者、辛口助言者をつくる。
  - ③時には思う存分ハメをはずす。自分だけの空間を持つ。
- 「私を天才と呼ぶのは当たらない。何もかも精一杯の努力による」エジソン

問い合わせ 総務課 ☎89-3111

HOT トピックス

**クリスマスに世代を超えた交流**  
**ホワイトフェスティバル**

12月22日、生涯学習センターにおいて、クリスマスイベント「ホワイトフェスティバル」を開催しました。かわぐちっ子クラブの子どもたちと学びの里大学「長寿塾」の皆さんが、楽しく交流しながら、ちらし寿司やデコレーションケーキ、クリスマスツリー作りを行いました。午後からのアニメ映画鑑賞会では、120名が来場し、楽しい時間を過ごしていました。



**音楽の交流**  
**クリスマス音楽発表会**

12月2日、交流体験館「杜のこたらい」において、第7回クリスマス音楽発表会が開催され、ピアノ、コーラス、バンド、吹奏楽部、声楽など、色々な音楽での交流を深めました。

また最年少で出演した東川口保育園年中組の保科音羽さんは、見事なピアノ演奏を披露し、大きな拍手を受けていました。



地域づくりの拠点に

**復興支援センター開所式**

12月15日、川口町地域復興支援センターの開所式が行われました。

当日は町の地域づくり団体をはじめ、町外の関係団体も多数参加し、約60人が参加しました。

開所式では、岡村町長と町観光協会中林浩会長が復興支援センターの看板を掲示した後、県震災復興支援課長の丸山由明さんによる講演や地域復興支援員の春日博也さんの紹介が行われました。

また交流会では、生産者協議会



加工部会の「よらん会」の皆さんの料理で舌鼓を打ち、はあくとふる荒谷塾の取組みや木沢地区での農家民泊の映像紹介を鑑賞して参加者同士の親睦を深めていました。

東京・原宿で

**田麦山小児童の自主制作映画上映**

50人の来場者からたくさんのお拍手が送られていました。



12月2日、昨年3月に田麦山小学校児童14人が制作した3本の短編映画を、東京都・原宿にある新潟県の観光PR施設「表参道・新潟館ネスパス」で上映しました。

これは、制作時に指導・協力された映像作家の戸倉徹さんが田麦山の自然や歴史などを広く知ってもらいたいと開催したものです。

当日は、制作当時に田麦山小学校6年（現在中学1年）の10人が上映会に参加し、1本約15分の上映ごとに制作時に苦労したことやよくできたところなどを発表、約

HOT トピックス

身近な情報をお寄せください!企画商工課 ☎ 89-3112

キラッと光るまちづくり

東川口震災復興委員会の取り組み

平成17年2月、中越大地震からの復興に向け、東川口震災復興委員会を立ち上げてから拠点施設形成部会・生活道路部会・克雪等対策部会・住環境形成部会の4部会を設置し、各テーマ別に活動を行ってきました。

平成19年度は、拠点施設形成部会と住環境形成部会を一つにし、「キラリまちづくり部会」とネーミング。自分がしてみたい活動を自由に話し合い4つの班に分かれて活動を開始しました。

- ①視察研修班  
 (班長 渡辺学さん・川口2)
- ②地域再発見班  
 (班長 星野藤衛さん・川口5)
- ③経済活性化班  
 (班長 中林浩さん・川口3)



▲東京都の巣鴨・浅草の商店街を視察

④町並み整備班  
 (班長 山森瑞江さん・川口5)

11月25日、東川口の商店街の活性化と「よつてえふれあい市」運営のヒントをつかむため、委員23人の参加で、東京都巣鴨、浅草の商店街を視察。魅力溢れる商店街を見て回りました。

**町並み整備班**



12月2日、地震後空き地が目立ち、寂しい気持ちになつてしまった東川口の町並みを明るく活気づけようとして「よつてえふれあい市」前の空き地にチューリップと水仙の球根を千個植えました。当日は実行委員会全員に声をかけ、40人以上が参加、参加者はチューリップや水仙が美しく咲き誇る風景を思いながら植えています。

地域再発見班  
 12月2日、大遠見山(十八番)山頂の整備の下見を行い、12月14日に紫陽花を50株植えました。東川口の宝物「西国三十三番川口霊場めぐり」の復元を目指しています。



本町通り復興活性化委員会では「よつてえふれあい市」を冬期間も毎月第3日曜日に開催します。歩行者天国はありませんが、お年寄りや子どもたちに喜んでいただける憩いの場づくりを行います。



よつてえふれあい市 (12月16日)

新川口橋をPR



平成20年度の完成を目指し工事を進める新川口橋がイルミネーションで彩られています。

これは新川口橋の桁が東川口と西川口で結ばれたことを記念し、また新たな復興のシンボルとして住民に親しんでもらうために、県長岡地域振興局が行っているものです。

色とりどりのLED(発光ダイオード)を使用した「クリスマスツリー」が美しく輝いています。

1月31日まで飾られていますので、ぜひ一度ご覧ください。



# 心の講演会

「発達障害ってなあに?」 相談事例から考える

12月5日、生涯学習センターで新潟県発達障害児者支援センターRISE(ライズ)を講師に「心の講演会」を開催、悪天候にもかかわらず約50人が参加しました。

講演会では発達障害について「脳機能の一部異常により心身の発達に障害が起きる状態、しつけや環境が原因で発症するものではありません。コミュニケーションの苦手が共通した特徴であるため、周囲の理解が適切でない、心の病気や心身症など二次的な症状で苦しむ恐れがあります。知っている人が側にいることはそれだけで貴重な支援者の一人がいるといえます。病気の特徴を理解して一



緒に支え見守っていたください。」と説明、参加者はうなずきながら真剣な表情で聞いていました。

○新潟県障害者支援センター RISE(ライズ)

発達障害者やそれらの支援をする方々の相談に応じたリ、支援していくための拠点を。

**精神障害者ひまわり家族会(当事者)が体験談を発表**  
12月15日、南魚沼市・湯沢町主催の精神保健福祉講座に「川口町精神障害者ひまわり家族会」の当事者3人が講師として招かれ体験を発表しました。参加者の中には涙ぐみ聞いている方

も見られました。発表後、参加者は一人ひとりみんな同じでつながっていると思いましたが、「当事者本人の言葉で思いを語ることが最も響き、地域レベルで考えることにつながると実感しました」と感想を述べていました。

# 戸籍事務がコンピュータ化されます

1月26日より行政サービスの向上と事務の効率化のため戸籍事務のコンピュータ化がスタートします。これにより戸籍記載や証明書発行までの処理時間が短縮されます。

○対象者は

戸籍がコンピュータ化されるのは、本籍が川口町にある方です。住民票の住所が川口町でも本籍が他市町村にある方は対象となりません。

○証明書はどう変わるの

現在の戸籍は手書き又はタイプライターにより文章形式の縦書きで記載されていますが、コンピュータ化後は横書きとなり、記載内容も「出生」「婚姻」等の項目別に記載されます。また、数字も漢数字から算用数字となり、わかりやすい証明書になります。

○手数料及び手続き方法は

証明書発行の手数料や申請方法は今までと変わりません。

また、出生届や婚姻届等の戸籍に関する各種届出も今まで通りです。

○証明書の名称は

これまでの「戸籍謄本」が「全部事項証明」に、「戸籍抄本」が「個人事項証明」に名称が変更されます。

○字体はどうなるの?

戸籍の氏名の文字は、常用漢字や人名用漢字、漢和辞典に載っている漢字で記載することとなります。しかし、現在の戸籍は手書きによる癖字・くずし字等により、正しい字体で記載されていないことがあります。今回のコンピュータ化では、それらの文字を戸籍で使える文字に直して記載されますのでご協力をお願いします。なお、対象

となる方には12月下旬にお知らせを発送しています。

○本籍地番の表示が一部変更されます  
本籍の地番表示から「の」が削除されます。

(例)  
1番地の1 → 1番地1

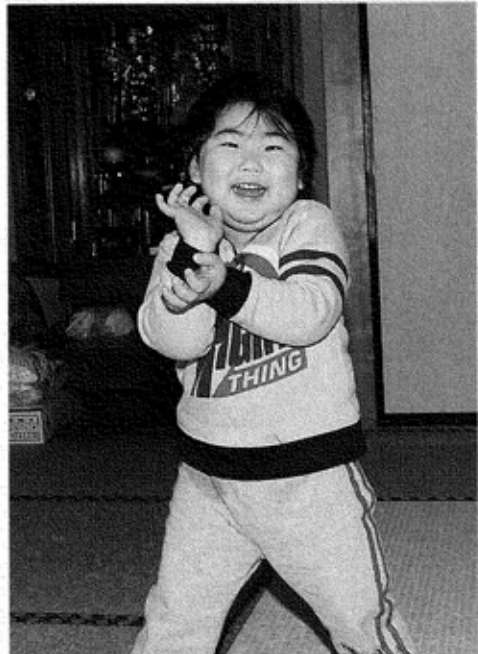
## 戸籍証明書の新旧対象表

項目	従来の戸籍	新しい戸籍
名称	戸籍謄本 戸籍抄本	全部事項証明 個人事項証明
様式	B4判横長、B5判縦長	A4判縦長
書式	縦書き、文章形式、漢数字	横書き、項目形式、算用数字
公印	朱色	黒色
手数料	1通450円	1通450円

# 元気です!かわぐちっこ 125

宮 亮汰ちゃん(荒谷・2歳)

おとうさん 清一さん おかあさん 智美さん



元氣にかめはめ波!

子育てサークル「ひよこクラブ」で友達と遊ぶことを楽しみにしている亮汰くん、大きい子に交じって元気に走り回ったり、ブロックで遊んだりしています。アニメ「ドラゴンボール」が大好きで本やビデオを何度も繰り返し見ている。将来は「ドラゴンボール」の孫悟空になりたい亮汰くんでした。

# 俳句(11月) 大内迪子先生選

返り咲く大河の土手の月見草  
 鮭の子の母なる川の水澄めり  
 手廂にせし初雁を見離さず  
 草の穂の影美しき秋夜かな  
 句碑の道向うに秋の大河見つ  
 胡桃落つ一つは裏の池の中  
 師に見え師の句碑仰ぎ天高し  
 復興の三年祈願の秋祭  
 男山映して築の水の出かけたり  
 百日草生けて句会に出かけたり  
 先人の句碑しみじみと山の秋  
 草紅葉まはり道してみたくなり  
 農を継ぐ嫁のほしくて秋茄子  
 冬知らず踵のひびの疼きをり  
 (長岡より参加の方々の句)  
 水澄めり心もかほど澄むなれば  
 一面の芒を望む橋古し  
 天高く大河合流せし所  
 秋草をちぢに咲かせて句碑の道  
 (先生方の運転手の句)  
 句碑の裏の大根畑瑞し  
 保坂先生の句  
 一水をもて行秋の音とせる  
 大内先生の句  
 手をかざす炉もなく旅の夜を二人

- 岡坂 和子
- 石村 英子
- 上村 たつ子
- 喜多村 良子
- 鈴木 昭子
- 中沢 節子
- 藤田 七子
- 真島 京子
- 森山 菊子
- 目黒 ちよ子
- 山田 登子
- 渡辺 登子
- 佐藤 信一
- 村山 とし子
- 五十嵐 美代子
- 保坂 枝子
- 柳 枝美子
- 並木 桂子

■新春俳句会のお知らせ  
1月7日(月) 生涯学習センター 13時から

# 人口のうごき

19. 12. 19現在 \*( )内は前回からの増減

男	2,537人	(+6)
女	2,748人	(-5)
人口計	5,285人	(+1)
世帯数	1,524世帯	(-2)

